

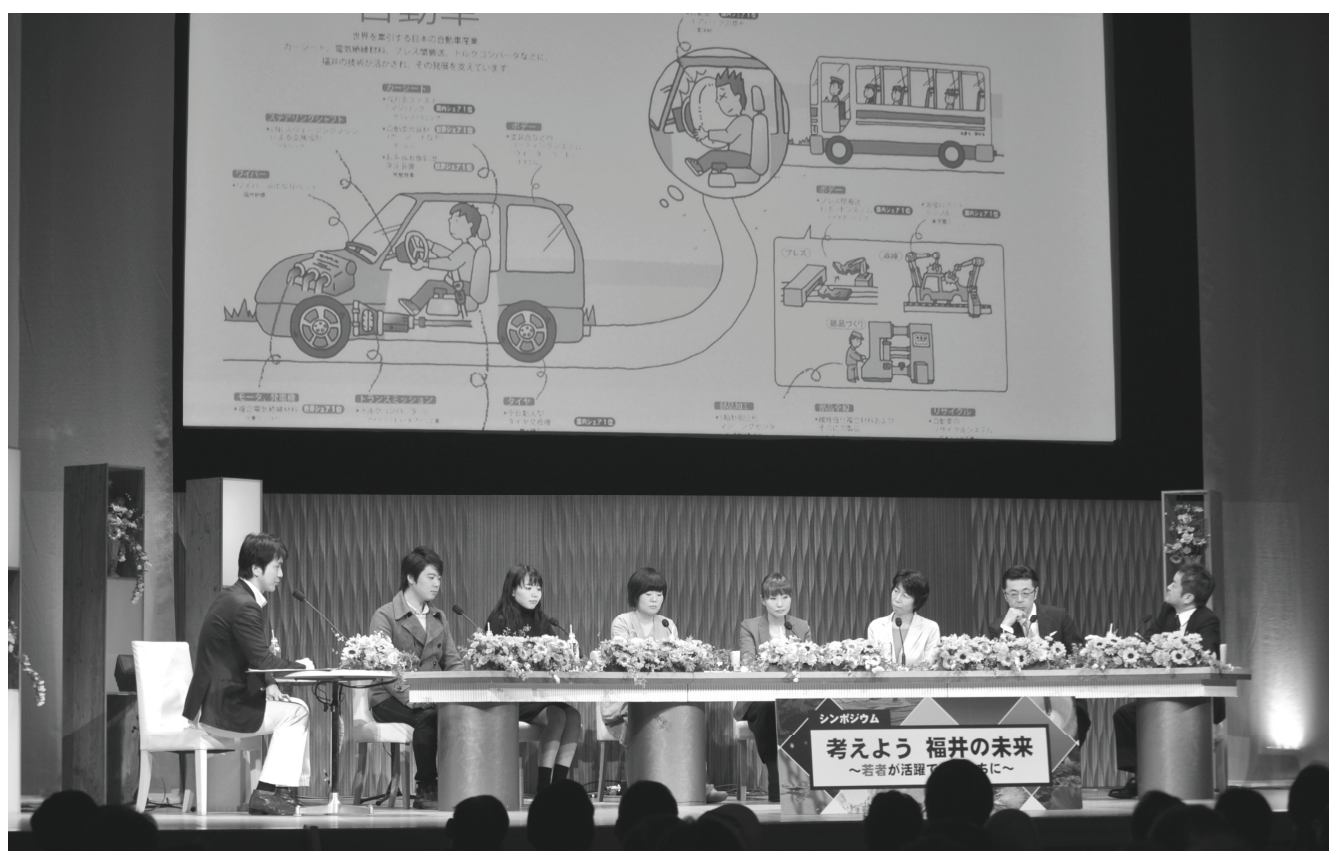
パネルディスカッション

シンポジウム

考えよう 福井の未来

～若者が活躍できるまちに～

県民ホール(アオッサ8F)・3月12日(土)・NHK福井放送局・福井新聞社主催



福井県から大学進学などで約3000人の若者が県外に旅立つが、帰ってくるのは4分の1程度と、若者の流出は止まらない。

若者が福井で夢や希望を見出すために、何を変えていかなければならないのか。NHK福井放送局と福井新聞社共催で、福井で「希望学」の調査に取り組んできた東京大学の玄田有史教授をはじめ、企業関係者や就職を控える大学生らが討論し、福井の未来を考えるシンポジウムを開催した。

(文責：更紗編集部)